

■ デジタルものづくり対応支援事業（デジタル人材育成支援事業） 「変化点管理帳票のデータ化」研修会（会員限定）

ものづくり中小企業が、次世代自動車のビジネスを獲得するためには、「デジタルものづくり」に取り組む必要があります。しかし、「デジタルものづくり」の導入及び活用には、「ヒト（人材）、モノ（設備・装置）、カネ（資金）、情報」が必要であり、中小企業では、特に不足しているデジタル人材の確保が課題となっています。

そこで、次世代自動車センター浜松では、ものづくり中小企業のデジタル人材を確保する手段として、ものづくりを知っている技術者の中からデジタル人材を育成するため、本年度新規事業として、スズキ株式会社様のご協力をいただき、スマートファクトリーやDXの取り組みの中から、テーマを絞って研修を実施するデジタル人材育成支援事業を企画しました。

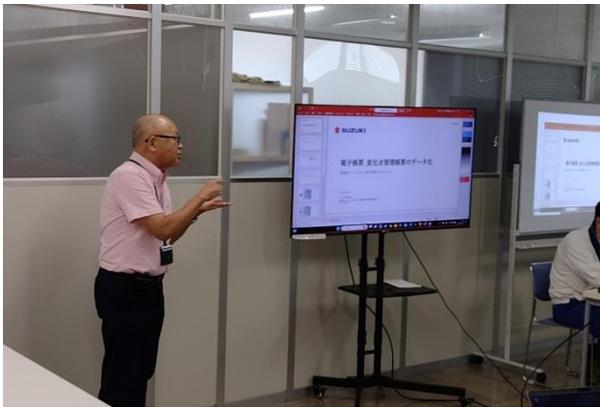
今回、デジタル人材育成支援事業の第2弾として、現場において紙で管理されている帳票類のデータ化をテーマに、会員企業の皆様を対象に、スズキ株式会社生産技術の担当者様を講師として、変化点管理帳票のデータ化システムについて、実際に使いながら機能等を説明していただく研修会を開催しました。

■日 時：令和6年10月18日（金）14時～16時

■場 所：スズキ株式会社内会議室

■参加者：3社／9名

<開会挨拶>



<スズキ(株)様：御挨拶>



<スズキ(株)様：講義①>



<スズキ(株)様：講義②>

